

キャスター・リポーター募集!

対象 南三陸町にお住まいの小学生 ※お友達や兄弟・姉妹での参加大歓迎!!

町公式メディア「南三陸なう」チャンネルの新コンテンツ「月刊36NEWS」。南三陸町内の話題を1か月ごとに短くまとめてニュース番組風にお伝えする動画です。キャスターやリポーターとなってニュースをお伝えするのは町内在住のお子さんたち。現在、ご出演いただける小学生のお子さんを大募集! カメラの前で事前にお渡しするニュース原稿を読んでもらいます。原稿が読めれば何年生でも大丈夫! 皆さんからのご応募お待ちしております。



参考動画:月刊36ニュース5月号



応募フォームはこちら!

QRコードを読み込むと「南三陸なう」ブログ内キャスター&リポーター募集ページに移動します。

南三陸研修センター (いりやど)
☎25-9501 メール info@ms-lc.org
担当 松村・浅野

詳しいことはお問い合わせください



南三陸消防署からのお知らせ

台風に対する備え

日本には、毎年7月から10月を中心に台風が上陸し、土砂災害や河川の氾濫により、大きな被害が発生しています。

家庭においては、台風に向けて次のような準備を十分にしておきましょう!

- ①窓はしっかりと鍵をかけ、必要に応じて補強する。
- ②風で飛ばされそうなものは、飛ばないように固定し、格納できるものは、家の中へ格納する。
- ③避難生活や停電に備え、食料、簡易トイレ、マスク、ハンディライト、ラジオなどを入れた非常用持ち出し袋を用意する。



☎ 南三陸消防署 ☎46-2677/歌津出張所 ☎36-2222

みなトシ

～南三陸のたからもの～



三人立

三人立(さんにんだち)は、入谷の童子山の奥にそびえる標高四一・〇mの尖った形状の山です。藤原秀衡(ふじわらのひでひら)の時代、龍福(りゅうふく)・弥惣(やそう)という蝦夷(えみし)がこの山中に住み付き、入谷の里に凶作をもたらしていました。龍福と弥惣を退治するために秀衡から使わされた源義経の活躍が、入谷の伝説として語り伝えられています。入谷の山名になったのだとも伝えられています。

土地に埋もれている昔の建物跡やそれに伴う土器・石器などは町の大切な文化財です。一旦壊してしまえば二度と元に戻すことができません。これから住居の新築や土地の造成・改良などをお考えの場合は、必ず教育委員会にご連絡ください。

ご存知ですか?
文化財保護のこと

☎ 教育委員会事務局 生涯学習係 ☎46-1341

気仙沼税務署からのお知らせ

消費税のインボイス制度に関する説明会について

税務署では、事業者の人を対象に消費税のインボイス制度説明会を開催します。説明会は、事前予約制とし、各回とも定員の12名になり次第、受け付けを終了します。

- 日時 9月8日(木) 午前10時～(主に消費税の課税事業者の人向け) 午後1時30分～(主に消費税の免税事業者の人向け)
- 14日(水) 午前10時～(主に消費税の課税事業者の人向け) 午後1時30分～(主に消費税の免税事業者の人向け)
- ※各回とも1時間30分程度の時間を予定しています。

●会場 気仙沼税務署 1階会議室 〒988-0077 気仙沼市古町3丁目4-5

☎ 気仙沼税務署 法人課税部門 ☎22-6803

遺言書に関する終活セミナー

- 日程 10月2日(日) 午後1時～4時
- 場所 気仙沼市役所ワン・テン庁舎2階大ホール(気仙沼市八日町一丁目1番10号)
- 予約 9月1日(木) 予約開始(先着60名程度・予約制)
- 内容 1講演「自筆証書遺言について」
講師 宮城県司法書士会副会長 草野哲也 司法書士
2「自筆証書遺言書保管制度について」 説明 法務局職員
3「自筆証書遺言書の作成体験会」
▶司法書士が遺言書作成をサポートします!
- 費用 無料



▲詳細はこちら

☎ 仙台法務局 気仙沼支局 ☎22-6692

屋外広告物適正化旬間実施について

県では、美しい街並みを守るとともに、広告物の倒壊などによる危険防止や通行人の安全確保のため、屋外広告物条例を定め屋外広告物の適正な設置に向けた取り組みを行っています。

特に、国では平成27年2月に札幌市で発生した看板落下事故を踏まえて、毎年9月1日から10日までを「屋外広告物適正化旬間」と定め、取り組みを強化していることから、県においても是正指導やパトロール、パンフレットの配布、屋外広告物の安全性の向上に取り組んでいます。安全で美しいまちづくりのため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

☎ 宮城県気仙沼土木事務所 行政班 ☎24-2539